

【主担当部局：農林水産部】

県民の皆さんとめざす姿（令和5年度末での到達目標）

地域の魅力を最大限に活用し、心豊かで安心できる農山漁村に、多くの人が住みたい、住み続けたい、あるいは訪れたいと感じ、農山漁村の活性化が進んでいます。

主指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
農山漁村の活性化につながる新たな取組数（累計）						70取組
	—					
目標項目の説明と令和2年度目標値の考え方						
目標項目の説明	農山漁村地域における豊かな地域資源を生かした新たな経済活動につながる取組数					
2年度目標値の考え方						

副指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
多面的機能維持・発揮のための地域活動を行う農業集落率						58.5%
	53.7%					
ため池および排水機場の整備により被害が未然に防止される面積						4,376ha
	3,357ha					

現状と課題

- ①農山漁村は、豊かな自然環境、良好な景観や食文化など多彩な地域資源を有していますが、地理的・経済的条件を背景とした人口減少や高齢化に伴う人材不足などから、その魅力を十分に生かしきれていない状況となっています。農山漁村の振興を図るため、これまで「三重まるごと自然体験構想」に基づき三重が誇る豊かな自然を「体験」という形で生かし、都市住民との交流の拡大を図ってきた結果、農山漁村の活性化につなげることができました。引き続き、「自然体験」を推進するとともに、「食べる」「泊まる」といった魅力を組み合わせるなど、さらなる交流の拡大等を図り、農山漁村の活性化に取り組む必要があります。
- ②農山漁村の人口減少や高齢化による集落機能の低下に伴い、農業および農村の持つ国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の保全、文化の伝承など多面的機能の維持に支障が生じています。大切な財産である農山漁村の多面的機能を維持・発揮させるためには、地域内外のさまざまな主体の参画・協働による農地・水路・農道など地域資源の適切な保全管理などにより、農業を継続させることが必要です。
- ③頻発・激甚化する自然災害に伴い、農業用ため池における堤体の決壊や、老朽化が進んでいる排水機場の機能低下などから、農村地域に被害を及ぼすおそれがあります。持続可能な農村における安全で安心な暮らしを守るためには、ハード・ソフトの両面から防災・減災対策などを進めることが必要です。

令和2年度の実行方針

- ①国内外の人びとがより長く滞在し、地域住民等との交流が図られるよう、さまざまな主体と連携し農山漁村の地域資源を活用したビジネス創出に取り組めます。また、健康の視点を加えリニューアルする「三重まるごと自然体験構想 2020」に基づき、市町を越えた連携による「食」「泊」を組み合わせた滞在交流の推進や、企業等と連携した効果的な情報発信などに取り組めます。
- ②農業・農村の持つ多面的機能を十分に発揮させるため、若い世代や女性などの多様な人材や企業などのさまざまな主体が参画する地域資源の維持・保全活動に取り組む体制づくりを進めます。また、地域資源の維持・保全活動や、中山間地域の農業生産活動、有機農業など環境にやさしい農業生産活動等に取り組む組織を支援します。
- ③安全・安心な農村づくりに向け、現在見直しを進めている「三重県農業農村整備計画」に沿って、農業用ため池や排水機場等の耐震・老朽化対策などのハード整備と、地域の防災意識向上に向けた啓発活動や防災体制構築などのソフト対策を組み合わせた計画的な農村地域の防災減災対策に取り組めます。

主な事業

①（新）自然体験活動のフィールドを生かした新たな価値協創事業

【基本事業名：25301 人や産業が元気な農山漁村づくり】

予算額：(R1) ー 千円 → (R2) 10,650千円

事業概要：健康経営に関心の高い企業やアクティビティに関心の高いインバウンド等を対象に、アクティブレスト（積極的な休養）の場として県内の自然体験活動のフィールドが選ばれるよう、キャンペーンを実施します。また、市町を越えた多様な主体の連携により、「自然体験」「食」「泊」を組み合わせた魅力的なインバウンド向けの評価型モニターツアーを実施し、インバウンドの受け入れ体制強化やプログラムのブラッシュアップを行います。

②三重まるごと自然体験展開事業【基本事業名：25301 人や産業が元気な農山漁村づくり】

予算額：(R1) 15,277千円 → (R2) 13,244千円

事業概要：三重県が誇る豊かな自然を「体験」という形で生かし、国内外から人を呼び込み交流の拡大を図るため、自然体験活動を展開する人材の育成、活動団体を核とした連携の促進、県内外への積極的な情報発信などに取り組みます。

③中山間地農業ルネッサンス推進事業【基本事業名：25301 人や産業が元気な農山漁村づくり】

予算額：(R1) 3,061千円 → (R2) 3,000千円

事業概要：収益力向上や担い手の確保など、中山間地域農業の抱える課題を解決するため、地域農業の特色を生かした多様な取組の実践につなげるための人材育成や、モデル事例の普及促進に取り組みます。

④多面的機能支払事業【基本事業名：25302 農山漁村の有する多面的機能の維持・発揮】

予算額：(R1) 1,093,366千円 → (R2) 1,103,864千円

事業概要：農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・農道・水路等の地域資源の保全や景観形成などに向けた地域の共同活動を支援するとともに、農村の地域資源を保全していく体制の整備に取り組みます。

⑤中山間地域等直接支払事業【基本事業名：25302 農山漁村の有する多面的機能の維持・発揮】

予算額：(R1) 217,100千円 → (R2) 217,160千円

事業概要：中山間地域等における多面的機能の維持・発揮を図るため、農業の生産条件の不利性を補正する直接支払を実施するとともに、将来にわたって営農が継続される体制の整備に取り組みます。

⑥農業環境価値創出事業【基本事業名：25302 農山漁村の有する多面的機能の維持・発揮】

予算額：(R1) 18,853千円 → (R2) 20,310千円

事業概要：有機農業やIPM（総合的病害虫防除）など、環境にやさしい農業への取組を支援するとともに、有機JAS認証制度等に係る指導人材の育成などに取り組みます。

県営中山間地域総合整備事業【基本事業名：25303 安全・安心な農村づくり】

予算額：(R1) 472,615千円 (R2) 910,150千円

事業概要：中山間地域の条件不利を解消するため、地域の特性を生かした農業生産基盤の整備を効果的に行うとともに、営農飲雑用水等の農村生活環境の整備を総合的に推進します。

県営ため池等整備事業【基本事業名：25303 安全・安心な農村づくり】

予算額：(R1) 1,166,649千円 (R2) 1,170,439千円

事業概要：農業用ため池の決壊による被害を防止するため、耐震性能不足や老朽化した農業用ため池の整備に取り組みます。

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業【基本事業名：25303 安全・安心な農村づくり】

予算額：(R1) 912,205千円 (R2) 1,651,450千円

事業概要：集中豪雨等の自然災害から生命や財産を守るため、排水機場の整備に取り組みます。